

毛髪Q&A 6

熱と摩擦による毛髪の損傷について

Q. ヘアアイロンを使うたび、髪へのダメージが気になります。髪と熱の関係を教えてください。

A. 理用・美容の技術では、熱を利用することが多いので、どの程度熱が毛髪に対してダメージを与えるか実験をしました。結果は次の通りです。

テーマ：湿度60%における熱処理による毛髪の変化
 検体：直毛で、長さ5cm、直径80ミクロン(0.08mm)の毛髪
 加熱時間：10秒
 結果：熱による変化

温度(℃)	状態
100	微かに湾曲
120	弓なりに湾曲
150	気泡を生じる
170	気泡と膨潤が混ざる
200	膨潤が破裂する
250	炭化が始まる
300	燃焼して炭化

Q. アイロンの使用はどの程度が良いのでしょうか。

A. 安全なアイロン温度としては120℃～140℃ということになりますが、これでは高度なカールの出し方として満足する結果にはならないと思います。160℃で手際良く3秒で仕上げれば、ほぼ思った通りのカールが得られると思います。ただし、ダメージヘアを防ぐため、3秒は守ってください。

Q. かつては、ヘアケアの第一歩はブラッシングといわれ、1日100回のブラッシングをしているという話を耳にしたことがありますが、髪は傷まないのですか。

A. いろいろテストを繰り返すと、デメリットがかなりあることがわかりました。実験の結果は次のとおりです。

テーマ：ブラッシングによる損傷

検体：よく洗って、自然の状態乾燥させた傷みのない毛髪
 処理：何も付けずに、紋理小皮(毛小皮の模様)に傷がつくまでブラッシングを行う

結果：紋理小皮(毛小皮の模様)に傷がつくまでの回数

ブラシの種類	回数
ナイロン毛(毛先加工なし)	1,000
ポリエチレン毛	3,000
豚毛(猪毛)	8,000
ナイロン毛逆毛立て	500

一度に50回のブラッシングを行い、これを1日3回繰り返すと、一番安全な豚毛でも53日～54日で毛髪は傷むこととなります。

Q. 髪は傷みやすい環境にあるということですね。どうしたら良いですか。

A. これは毛髪を無防備のままテストした結果ですから、ヘアオイルなどの毛髪保護の被膜剤を付けた場合やブラシのかけ方などで、かなり違ってきます。洗いっぱなしの毛髪に強いブラッシングは絶対にやめてください。

協力：学連アカデミック・アドバイザー 毛髪研究者 八木原陽一

■髪に関して分からないことがありましたら、ご連絡下さい。

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-16-16 チェアアカデミーナ501

TEL 03-5362-5561 FAX03-5362-5560 <http://www.jhsa.jp> info@jhsa.jp

公益社団法人 日本毛髪科学協会 毛髪診断士 熊澤立直

平成30年 学連スケジュール

- 2月7日(水) 冬の全国模擬試験
- 2月中旬 学連たより No.10 発行
- 3月卒業時 学生表彰
加盟校推薦の成績優秀者及び学内コンテスト等の優秀者に学連理事長賞授与
- 6月下旬 定時社員総会
- 6月下旬 学連たより No.11 発行
- 10月29日(月) 第23回全国学生技術コンテスト
場所：品川区民センター「きゅりあん」
ワインディング1年生の部
ワインディング2年生の部
ワインディングデザイン巻の部
ヘアカットの部
アップスタイルの部
ヘアデッサンの部
ネイルアートデザイン部の部
ネイルアートミュージアム(作品展示)
- 11月中旬 秋の全国模擬試験

進学後、はじめてのひとり暮らしをする皆さんへ

学生会館 ドーミーには安心があります。

ひとり暮らしの不安や不便を少しでも軽減したいから、
学生会館 ドーミーは、さまざまな「安心」で充実した
 学生生活をサポートします。



朝夕2食付きの学生会館
株式会社 共立メンテナンス
 〒101-8621 東京都千代田区外神田2-18-8
 学生会館事務局 ☎03-20-36-1030
 詳しくはこちらから www.gakuseikaikan.com
 ドーミー 学生 検索

首都圏/札幌/仙台/名古屋/関西(京都・金沢・大阪・神戸・奈良・広島)/九州(福岡・北九州・熊本)



ヘア・カットの部 近藤 有紗

昨年、学校代表で出ていた日美のかっこいい先輩方を見て、来年は絶対自分がこのステージに立って、キラキラしたいと強く思っていました。

毎日、放課後練習を繰り返し、刺激し合える仲間達と、どんなに行き詰っても親身になって指導して下さる先生方と過ごしたこの時間が、自分を大きく成長させてくれました。美容に夢中で取り組んでいる時間は楽しくて仕方がなく、昨年の自分からは全く想像できない自分になれたことが一番の喜びです。こんな自分に成長させていただけた事と、沢山の方が関わってくれて手にすることのできた賞の意味を噛み締め、今は感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



アップスタイルの部 三宅 昌太

僕がこの大会に出るにあたって1番意識した事は、ジオメトリックというテーマです。どの様にしたらこのテーマに沿った作品になるか、そして1位を取るためにはどうすればいいかを日々考え、スタイルを作りました。スタイル自体が大きく見えるように面や毛流れを意識し、一つ一つを大きく作り、バランスを調節し、さらにカラーとの調和を考えて、この作品を作りました。

このスタイルを作るにあたって、支えて下さった先生方、友達、家族の支えがあって、この文部科学大臣賞を頂くことが出来たと思います。この経験を今後活かせるように、これからも頑張っていきたいです。



ヘア・デッサンの部 佐藤 真凜

一年生の時も大会に出場し、その時の結果は三位でした。友達からお祝いの言葉を掛けて貰い、嬉しい反面、私は悔しい気持ちで一杯でした。

今年も出場が決まり、文部科学大臣賞に選ばれた時はとても嬉しく、今までの努力が報われたと感じました。忙しい中での大会に向けた練習期間でしたが、今ではそれも大切な思い出の一つになっています。ですが、中々上達しない期間があり、悩んだこともありました。その際、先生に「これで最後だから後悔が残らない様に」と言葉を掛けて頂き、頑張る事が出来ました。この結果は周りの方々の応援があったからこそだと思っています。本当にありがとうございました。



ネイルアートデザインの部 西本 日花莉

私にとって文部科学大臣賞は、とても遠い存在でした。ですから、今回この賞に選ばれた瞬間は、正直夢だと思いました。昨年も出場させて頂きましたが、その時は結果を残せず、悔しくて仕方ありませんでした。自分の実力不足に自信を無くし、今回は出場するかさえ悩んでいましたが、そんな時に背中を押してくれたのが、友達と先生方でした。今思えば、周りからの声が無かったら、私は校内予選にも出ていなかったと思います。今回の結果は、周りの人達の支え無しでは獲得することができませんでした。私に頑張る原動力をくれた沢山の人の感謝しかありません。本当にありがとうございました。

学連理事長賞



ワインディング1年生の部 渡辺 萌絵 北海道美容専門学校	ワインディング2年生の部 松田 早耶香 北海道美容専門学校	ワインディングデザイン巻の部 中岡 泉美 北海道美容専門学校	ヘア・カットの部 山田 知佳 日本美容専門学校	アップスタイルの部 熊木 美空 日本美容専門学校	ヘア・デッサンの部 大里 奈巳 日本美容専門学校	ネイルアートデザインの部 大林 紗子 日本美容専門学校
------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------



第22回全国学生技術コンテスト報告

理容美容教育の向上と理容美容学校の学生の技術向上を目的として毎年行われている「全国学生技術コンテスト」は、文部科学大臣杯を戴き、全国でも高いレベルのコンテストとして定評があります。また、加盟校の教員がコンテスト委員会を運営するなど、自立性の高いユニークな運営方法でも知られる数少ないコンテストです。

今年度は、2017年10月30日(月)に前回と同じく東京都品川区立総合区民会館「きゅりあん」に於いて、22回目のコンテストが開催されました(ワインディング以外のテーマは「ジオメトリック」)。その様子をここにご報告申し上げます。

各賞発表と表彰

文部科学大臣賞



ワインディング1年生の部 小野 友未佳 北海道美容専門学校	ワインディング2年生の部 小野寺 萌香 北海道美容専門学校	ワインディングデザイン巻の部 田中 美帆 北海道美容専門学校	ヘア・カットの部 近藤 有紗 日本美容専門学校	アップスタイルの部 三宅 昌太 京都理容美容専修学校	ヘア・デッサンの部 佐藤 真凜 東京文化美容専門学校	ネイルアートデザインの部 西本 日花莉 日本美容専門学校
-------------------------------------	-------------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	------------------------------------

受賞のことば



ワインディング 1年生の部 小野 友未佳

私が全国大会で文部科学大臣賞を取ることが出来たのは、応援してくれたクラスメートや支援してくれた家族、実技指導をしてくださった先生や先輩方、そして何より、切磋琢磨し、向上し合った仲間でありライバル達の存在があったからだと思います。

私は、この辛く長い練習で、技術はもちろん、最後まで諦めずに努力すれば、結果につながるという事を学びました。

この経験をいかして、来年度の全国学生技術コンテストにも出場し、文部科学大臣賞を頂ければと思います。これが、私が北海道美容専門学校に入学した目的であり、今後の目標です。



ワインディング 2年生の部 小野寺 萌香

私はこの学校で、2年間ワインディングを頑張ってきました。コンテストに出たいと思ったのは、尊敬する先輩方の姿があったからです。ワインディングに対しての真直ぐな姿勢、技術のすごさに感動しました。先輩方のようにになりたいという一心で、練習しました。練習期間中は上手くいかないことも沢山あり、落ち込んだ日も数え切れないほどありました。でも、先生や先輩方が教えて下さった事をもとに、とにかく巻き込みました。その努力が形となり、今回の全国大会で優勝することができました。先生方をはじめ先輩方、仲間感謝しながらこれからも頑張っていきます。

ありがとうございました。



ワインディングデザイン巻の部 田中 美帆

私は10月30日に東京で行われた『全国学生技術コンテスト』に出場しました。日々コンテストに向けて練習していく中で、何度も壁にぶつかりました。練習しても思い通りの作品が出来ず、沢山悩みました。その時は、先輩から言われた「素直になることが大切」という言葉を思い出し、まずは、先生と一緒に練習してきた仲間のアドバイスを素直に受けとめてやってみようと思えました。本番も緊張して手が震える中、アドバイスを思い出し、一本一本慎重に巻くことが出来ました。私は、沢山の人の応援や言葉のおかげで、最後までやりきることが出来ました。

ありがとうございました。

■ネイルアートミュージアム入賞者

- 優秀作品賞 宮原 美沙紀 長野理容美容専門学校 / 九里 真菜 京都理容美容専修学校 / 麻田 弥那 松本理容美容専門学校 / 藤原 愛海 長野理容美容専門学校 / 牛間木 桜 盛岡ヘアメイク専門学校
- 奨励賞 五十嵐 紗弥香 クリアヘアモード専門学校 / 坂詰 葵衣 クリアヘアモード専門学校 / 柏木 玲菜 資生堂美容技術専門学校 / 渡邊 真由 松本理容美容専門学校 / 池田 蒼唯 京都理容美容専修学校 / 植木 稚賀 クリアヘアモード専門学校 / 大西 玲奈 長野理容美容専門学校 / 佐藤 由衣 長野理容美容専門学校 / 小穴 梨夏 松本理容美容専門学校 / 阿部 美咲 盛岡ヘアメイク専門学校 / 阿部 かな 盛岡ヘアメイク専門学校 / 銀野 瑞歩 盛岡ヘアメイク専門学校

大会委員長 総評

第22回全国学生技術コンテストも参加校・協力団体の皆様のお力で、終了することが出来ました。日常の授業に加え、コンテストのために多くの時間を割いて準備をしてくださったコンテスト委員の先生方に感謝申し上げます。

先生方が学生の技能向上を目指す思いは、我が子の成長を願う親の思いと等しく深いものです。また、その気持ちに応えようと努力をされた選手の皆さんはよく頑張りました。

今年は統一したテーマ『ジオメトリック』を掲げてコンテストを行いました。その結果、テーマに沿った感心する作品が多くみられ、大変嬉しく思いました。今後、理美容界にはばたく皆さんですから、今の感性をもっと活かし、業界を担う理容師・美容師になってください。

賞に入らなかった人も、各校で選抜されて来られたわけですから、この経験を活かして、大きく成長されることを願っています。そして、出場までの努力に高い価値があることを忘れないでください。2年生は卒業後は社会人となり、業界で活躍していただきたいですし、1年生は研鑽を積んで、来年のコンテストに参加してほしいと思います。

来年は、もっと多くの皆さんがコンテストに参加して、自分の可能性に挑戦されることを願っています。どうか、先生方のご指導と力強い後押しをお願いいたします。



大会委員長 杉本泰子

■全専各連会長賞

- ワインディング1年生の部 大谷 海渡 北海道美容専門学校
- ワインディング2年生の部 須田 千晶 クリアヘアモード専門学校
- ワインディングデザイン巻の部 中野 翔斗 京都理容美容専修学校
- ヘア・カットの部 藤田 夢海 北海道美容専門学校
- アップスタイルの部 織田 千尋 富山ビューティーカレッジ
- ヘア・デッサンの部 藤原 愛海 長野理容美容専門学校
- ネイルアートデザインの部 柏木 玲菜 資生堂美容技術専門学校



■大会委員長賞

- ワインディング1年生の部 内藤 紫生 クリアヘアモード専門学校 / 松郷 和也 新潟理容美容専門学校 / 廣浦 杏樹 日本美容専門学校
- ワインディング2年生の部 畔上 真衣 クリアヘアモード専門学校
- ワインディングデザイン巻の部 福島 敦弥 富山ビューティーカレッジ / 佐々木 優 北海道美容専門学校 / 中西 彩絵佳 富山ビューティーカレッジ
- ヘア・カットの部 中出 幸之介 北海道美容専門学校 / 前田 颯 日本美容専門学校 / 川上 大樹 クリアヘアモード専門学校
- アップスタイルの部 高橋 里佳 富山ビューティーカレッジ / 福澤 優奈 長野理容美容専門学校 / 山田 桃華 琉美インターナショナルビューティカレッジ
- ヘア・デッサンの部 伊藤 しずく 資生堂美容技術専門学校 / 高野 結衣 日本美容専門学校 / 大友 ひなた 資生堂美容技術専門学校
- ネイルアートデザインの部 宮原 美沙紀 長野理容美容専門学校

■ベストテーマ・デザイン賞

- ヘア・カットの部 近藤 有紗 日本美容専門学校
- アップスタイルの部 熊木 美空 日本美容専門学校
- ヘア・デッサンの部 高野 結衣 日本美容専門学校
- ネイルアートデザインの部 西本 日花莉 日本美容専門学校



■優秀賞

- ワインディング1年生の部 牛間木 桜 盛岡ヘアメイク専門学校 / 岡村 舞 資生堂美容技術専門学校 / 角地山 京子 盛岡ヘアメイク専門学校 / 塚合 紗彩 盛岡ヘアメイク専門学校 / 平沢 雄弥 クリアヘアモード専門学校 / 磯田 優衣 日本美容専門学校 / 星 佳梨 資生堂美容技術専門学校
- ワインディング2年生の部 岡本 彩果 日本美容専門学校
- ワインディングデザイン巻の部 白須 友巳佳 京都理容美容専修学校 / 村山 結香菜 松本理容美容専門学校 / 山下 加那 資生堂美容技術専門学校 / 上條 紗彩 松本理容美容専門学校 / 条谷 茉莉 富山ビューティーカレッジ / 牧野 まどか 長野理容美容専門学校 / 菅谷 晃平 資生堂美容技術専門学校
- ヘア・カットの部 道下 湧飛 北海道美容専門学校 / 小林 友也 クリアヘアモード専門学校 / 奥 みなみ 京都理容美容専修学校 / 加藤 珠里 資生堂美容技術専門学校
- アップスタイルの部 藤沢 真央 長野理容美容専門学校 / 菅原 千智 日本美容専門学校 / 八巻 晴香 資生堂美容技術専門学校 / 三野 沙也加 資生堂美容技術専門学校
- ヘア・デッサンの部 鶴澤 樹里 東京文化美容専門学校 / 成富 悠貴 専門学校エビスビューティカレッジ
- ネイルアートデザインの部 坪坂 紗海 松本理容美容専門学校 / 仲宗根 尚菜 琉美インターナショナルビューティカレッジ

■ジャーナル賞

- ワインディング1年生の部 ザ・ビューレック社賞 渡辺 萌絵 北海道美容専門学校 / 髪書房賞 小野 友未香 北海道美容専門学校
- ワインディング2年生の部 百日草賞 小野寺 萌香 北海道美容専門学校
- ワインディングデザイン巻の部 新美容出版賞 田中 美帆 北海道美容専門学校 / 週刊美容賞 田中 美帆 北海道美容専門学校
- ヘア・カットの部 専門学校新聞社賞 近藤 有紗 日本美容専門学校 / 理美容教育出版賞 近藤 有紗 日本美容専門学校
- アップスタイルの部 髪文化舎賞 三宅 昌太 京都理容美容専修学校 / 理美容流通新聞社賞 熊木 美空 日本美容専門学校
- ヘア・デッサンの部 女性モード社賞 伊藤 しずく 資生堂美容技術専門学校 / 美容界美術家クラブ賞 林下 絢香 日本美容専門学校
- ネイルアートデザインの部 TOKYO FASHION EDGE賞 坪坂 紗海 松本理容美容専門学校

Interview & Photo



私も昨年まで、ワインディングで出場していました。皆がとても頑張っていて、練習の成果が出てよかったです。学運は、ずっとパーバスだけだったけれど、最近はデザイン巻をやる人の方が増えてきました。でも、パーバスは無くなってほしくないし、パーバスの出場者が増えしてほしいと思います。

コンテスト 見学者 インタビュー



自爪の保護とお客様との距離が縮まる 理美容室ネイル

2016年7月に理美容室ネイルを導入したことで、爪のトラブルを解決して、お客様から大変喜ばれるとともに、若いスタッフのモチベーションアップを実現されている、東京・江東区大島にある美容室ヘアメイクモリモト大島店に伺い、店長の安田光宏さんと美容室ネイル担当の島袋澄佳さんにお話を伺いました。

学連 美容室ヘアメイクモリモトで美容室ネイルを導入された経緯をお聞かせください。

安田 2016年7月にオーナーが東京都美容組合の勉強会で美容室ネイルに関する説明を受けました。それが美容室モリモトの思想に合っていたということでした。

トリートメントに力を入れている私達は、美容室ネイルが自爪の保護になると確信しました。また、トータルビューティの入り口としての重要性を強く感じて、迷



店長の安田光宏さん（高山美容専門学校卒）

うことなく導入することを決めました。

学連 新しいメニューの導入となるとスタッフの問題がありませんか。

安田 スタッフの島袋がネイルに興味を持っていたので、打診をしたところ快諾してくれました。講習に行つて1か月で習得してくれました。良く頑張つたと思います。

島袋 仕事をしながら、スタッフや家族に協力してもらって、1か月位練習して習得しました。自分の手にやるのならともかく、お客様からお金を頂いてやる以上、完璧なものにしなければいけないと思いましたが、時間は惜しみませんでした。

学連 自爪の保護を重視されているということですが、自爪保護の有用性をお聞かせください。

安田 本当の美しさは、人間本来の健康



ネイル担当の島袋澄佳さん（東京文化美容専門学校卒）

学連 他に、美容室ネイルを導入して良かったことはありますか。

安田 スタッフのモチベーションが上がりました。

ネイルは最初から最後まで1対1の対面でやっているので、コミュニケーションがますます密になり、お客様と強い信頼関係が生まれます。結果的にお客様は澄佳さんを求めて来店されるわけです。固定客は30人位ですね。

島袋 どうしても、アシスタントという立場だと、カットから仕上げまで全工程に入っていることがないので、カラーを塗っている10分だけとか、シャンプーしている10分・15分だけという時間になりませんが、ネイルは最初から最後まで1対1でやっていくので、今までの日常会話でも深く入っていくというか、より親しくなっています。

どうしても、仕事上お客様との後ろからということが多いので、お客様と目と目を合わせながらということはありません。

で美しい体が基礎だとする^(*)ジェシカ哲学にあります。どんな物・どんなことでも基礎が最も重要なのは皆さんご存知ですが、美容もそうです。健康な自爪があつてこそそのアートです。

学連 お客様の反応はどうでしたか。

安田 お店をディスプレイしたり、「ネイルを始めたんですよ」とお話しすると、「すごく興味があつたけれど、やる機会がなかった。」と言われる方が多いです。お話を伺つて驚いたのですが、爪に関する悩みを抱えていらっしゃる方がすごく多いんです。

美容室はもともとお客様とのコミュニケーションが取れているので、お客様にまにアプローチし易いのです。実際、お客様とコミュニケーションが取れている上に、さらにコミュニケーションを取るので、大変受け入れられています。

「髪の毛と同じように、私達と一緒に爪を綺麗にしましょうね。」とアプローチをしてあげると、「じゃあ、今まで貴方達が私達の髪を綺麗にしてくれたのだから、おっしゃる通りにやってみましょう。」と言われます。そして、「こんなに綺麗になるのですよ。」とスタッフの爪を見せると皆さんが納得されるんですね。美容室は人間関係がベースにあるということが強みなんです。

学連 アートネイルを希望される方もいらっしゃるのではありますか。

ませんが、ネイルの場合は対面でするので、お客様のちょっとした変化等も気付きます。

学連 やはり行動の心理的な原動力となるモチベーションは大事ですね。

安田 この美容室ネイルは、学校を出てすぐ現場で実践できるわけですね。学生さんたちは学校を出てから、掃除をやったり色んなことをやったりしますが、やっぱり「上手になりたい」「認めてもらいたい」といった気持ちが根本的にあります。そういった意味でも、美容室ネイルは認めてもらえる近道のメニューです。

学連 他にありますか。

安田 お店としてよく耳にするのは、美容院を予約してネイルサロンを予約してと何カ所も予約をしなくても、一箇所です済むから時間的にも経済的にも非常にありがたいという声が多いということです。

学連 学生を受け入れる側として、美容学校・学生に望むことはありますか。

安田 学校は、国家試験やネイル等の検定を取らせたりすることは大事です。で美容師の基礎となる技能はしっかり教育していただきたいと思っています。学生さんは分かっていると思いますが、美容師とは、技術だけでなく、サービス業としてもとても大切なところがあ

安田 美容室ネイルはクリアアークラメかフレンチスカルプチュアです。で、本格的なアートネイルを希望される方には、今のところは、ネイルサロンをお勧めしています。地域的なこともあると思いますが、そういう方は今のところ少ないですね。

島袋 実際、お客様に聞くと「色をやりたいわけじゃない」とおっしゃるんです。「爪を保護したい」「爪に艶があれば良い」「爪が割れなければ良い」という考えの方が結構いらつしゃいます。

学連 こちらの店は、ミセスの方が多く伺いましたが、年代で違いはありますか。

島袋 当店は30代から上の方が多くいますが、30代・40代はおしゃれに「ラメ入れて」と言われる方もいますし、それより上の年齢層になってくると、アートのなことにはそれ程興味がなく、「むしろケアして欲しい」「そんなにキラキラでなくても良いけれど、どうして良いか分からない」という方が多く、「クリアーで保護メインで」となってきました。

安田 若い時からアートネイルに親しんでいる世代がミセスになってくるので、これからは、そうした方たちへの対処も考えていかなければならないかもしれませんね。

島袋 今は、爪のトラブルで悩んでいる

ります。お客様はこういう気持ちを持っているんだということも一緒に考えてほしいんです。やっぱりサービス業はとても難しいですからね、人が相手ですから。日頃から、笑顔・挨拶・返事・言葉使いに気を付け、人間というものへの構造とか考え方、気持ちとかコミュニケーションの取り方とかに関心を持つてほしいですね。

学連 本日伺った店長さんの美容に対する熱い思いは、スタッフの皆さんの接客からも強く感じます。お忙しい中、貴重な時間をありがとうございました。

^(*)ジェシカ

ジェシカ・バルトギアンは1969年に世界で唯一のネイル専門サロン、現在のネイルクリニクを創設。メイクを施す際の美しさは、その下にあるお肌が綺麗な時に一番際立つように、どんなにマニキュアが綺麗に見えたとしても、その下にある自爪が健康でない限り、数日間ですの美しさは影を潜めてしまうことから、個々の自爪を健康な状態に回復させ、それを維持させることの重要性を強く訴えている。

■協力

美容室ヘアメイクモリモト 大島店
東京都江東区大島6-9-115
朝鳥ビル1F
電話 03-5609-5077